

新規事業を構想・立案する『作業力』を身に着ける

2023

水インフラマネジメント大学  
第2回事業Planning演習コース

GLOCAL REVITALIZATION AND INNOVATION

**Why** | 社会課題を  
事業で解決

**How** | 事業立案の  
方法論を学ぶ

**What** | 新規事業を  
構想立案する

## 事業Planning演習コース

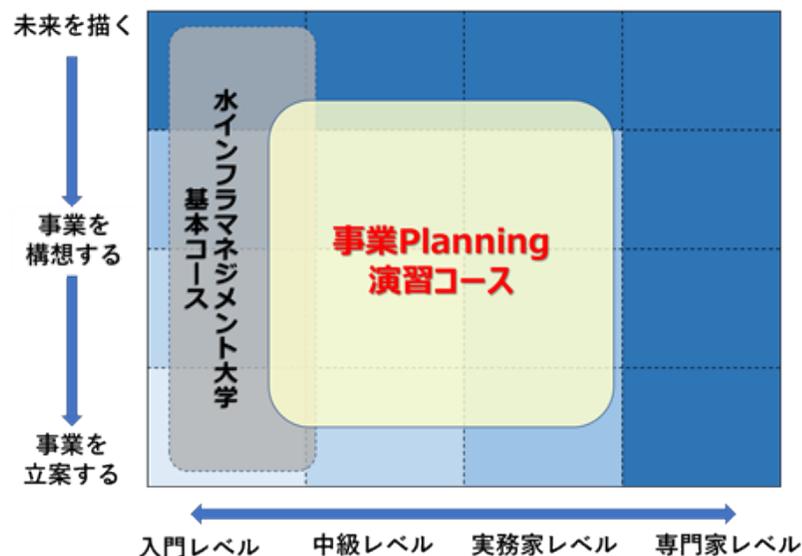
水インフラマネジメント大学の講義を受講し、基本的な知識を身につけた方を対象にした実践型の発展・応用コースです。講義で学んだ知識を活かし、「未来」を描く、「新規事業」を構想する、更には個人の成長など「人生」をデザインするための作業力を身に着けます。

2023年実施(全5回)

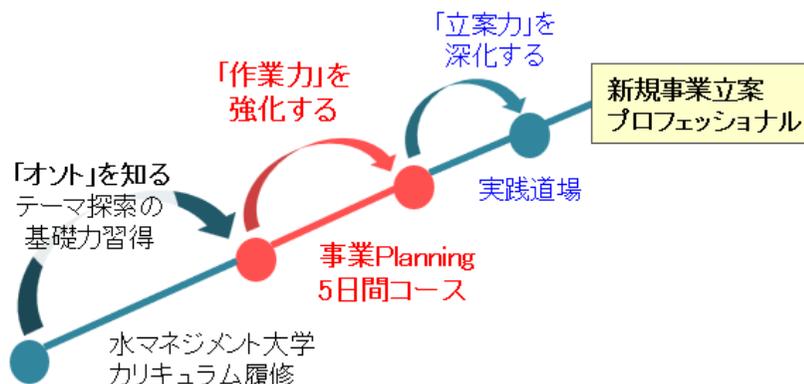
|              |  |
|--------------|--|
| 2023年<br>開催日 | 10月20日(金)、11月2日(木)、11月17日(金)<br>12月1日(金)、12月15日(金) |
| 開催時間         | 13:30-17:30(各日)                                    |
| 参加定員         | 10名(最小実施人数6名)                                      |
| 参加費用         | ①一般:税込108,000円<br>②水マネ履修生、機構が認定した方:税込92,000円       |
| 開催場所         | 都内会場とオンライン(Zoom)のハイブリッド開催                          |



# 特色



## コースの位置付け



新規事業の構想・立案の方法論を、当研究所独自メソッドであるIST理論により学習します。学習した内容をチーム及び個人での演習課題を通じて実践し理解を深化させます。

### 2023年の新規点

受講生に関心の高いテーマ、自分が成長する為のビジョンを構想・デザインしたい方へ向けて、講義で学んだ知識を活かし、個人の成長など「人生」をデザインするための作業力を身に着けるプログラムを取り入れます。

## こんな方にオススメです

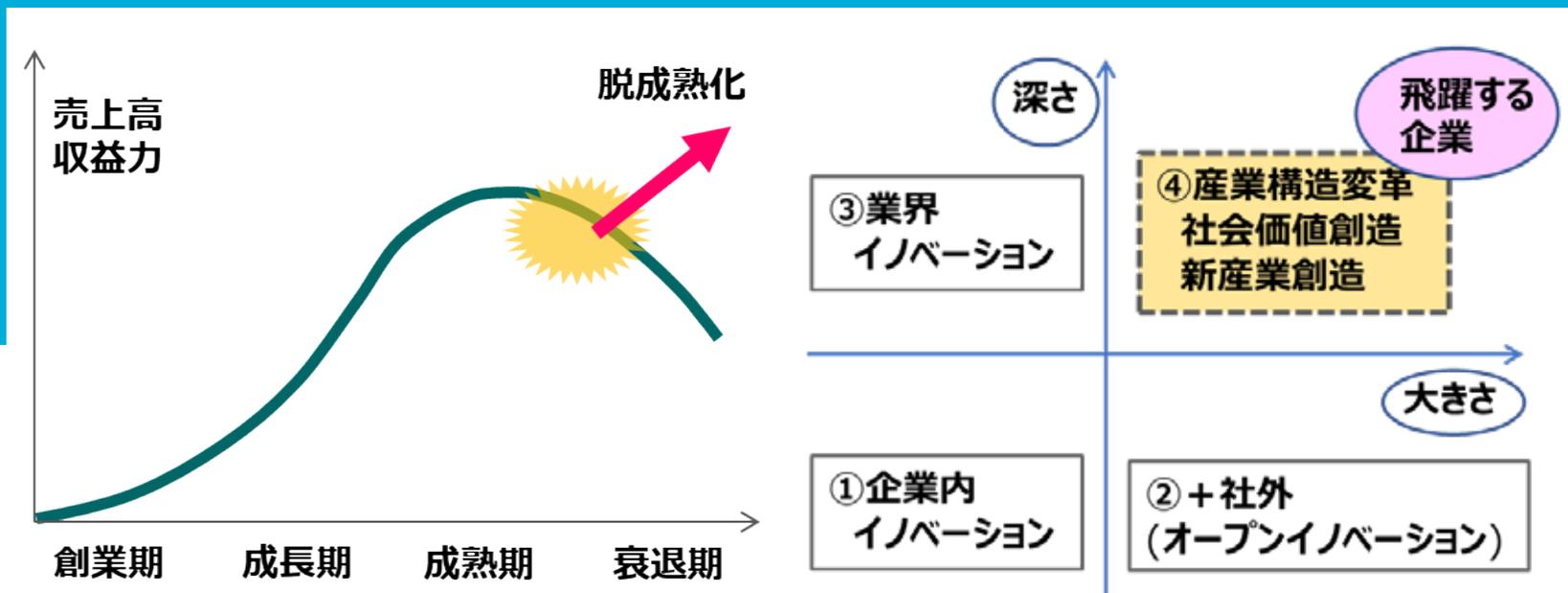
📍 自社が成長する為の構想を  
自分から提案したい方

📍 新規事業立案の方法論を  
実践を通して学びたい方

📍 自分が成長する為のビジョンを  
構想・デザインしたい方

# コースの狙い

当研究所で二十年以上にわたり開発してきたIST理論に基づく事業Planning方法論および豊富な実践事例で研修を実施します。



脱成熟化シナリオの構想・構築をする



新規事業を構想・立案する作業力を身に着ける



独自メソッドであるIST理論により新規事業立案法を学ぶ

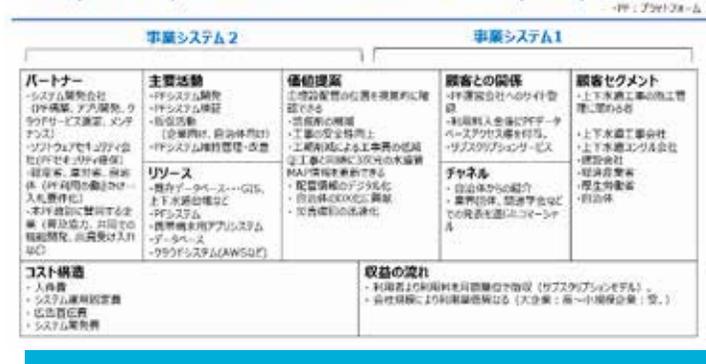
# カリキュラム

## 3. ポジショニング・マップ

▶ 競合他社との差別化要素による競争優位性を確認する



## My Will My Vision をビジネスモデルキャンパス(BMC)で表現



| 開催回 | 演習内容          | 開催場  | 事前準備    |
|-----|---------------|------|---------|
| 1日目 | IST理論の解説・事例紹介 | Zoom | 教材事前学習  |
| 2日目 | チーム演習、発表、討議   | 教室   | チーム演習準備 |
| 3日目 | チーム演習、発表、討議   | Zoom | チーム発表準備 |
| 4日目 | 個人演習、発表、討議    | 教室   | 個人演習準備  |
| 5日目 | 個人演習、発表、討議    | Zoom | 個人発表準備  |

※メール等で個人別指導あり。ハイブリッドも可能、懇親会有

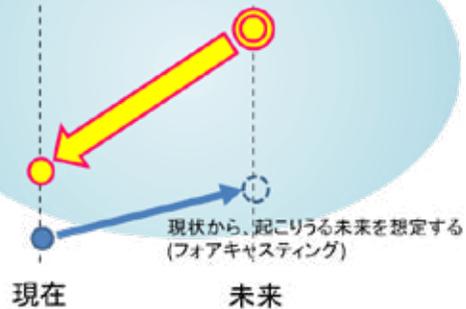
# 取り組むツール

## 外部/内部環境分析の手法

1. PEST分析
2. SWOT分析
3. ポジショニング・マップ
4. バリューチェーン分析
5. 5F's分析 など

## バックカスティング※の手法

※未来のありたい姿を実現するために、  
現在すべきことを洞察する



## シナリオプランニングの手法

1. シナリオ・ドライバーの絞り込み
2. シナリオの構築
3. シナリオ別事業シナリオ
4. 事業をストーリーで語る
5. BMフレームワークの活用 など

# 未来 洞察

# シナリオプランニング

シナリオ・プランニングは、今後起こりうる可能性を客観的に想定し、複数の未来シナリオとして描き出す手法です。これを企業の戦略策定や自分のキャリア設計に活用することで、今後の不確実性に対応するための戦略を策定することができます



## なぜシナリオプランニングを習得すべきなのか

VUCAという言葉がさまざまなところで見聞きするようになりました。この言葉は4つの単語の頭文字をあわせたものです。

- Volatility: 変動性
- Uncertainty: 不確実性
- Complexity: 複雑性
- Ambiguity: 曖昧性

近年、私たちの取り巻くあらゆる環境がVUCAであり、仮に中長期的な計画を立てたとしても1年も持たずに見直しを迫られることも少なくありません。このような不確実性の時代では、複数の未来の可能性を認識して事前に対応を検討するシナリオプランニングは有効な手法です。

「ありたい姿」を描く

**出力I**

「事業を構想」する

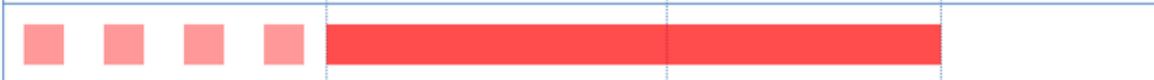
**出力II**

「事業を立案」する

**出力III**

「事業計画書」  
に落としこむ

**出力IV**

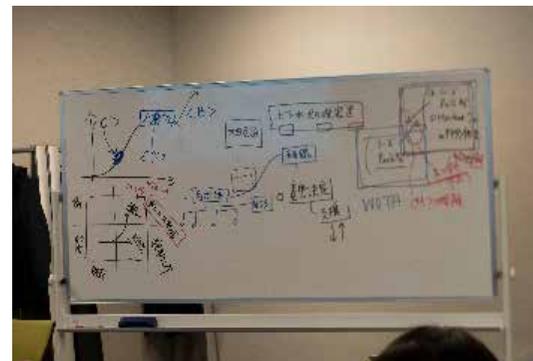


# 体験談

演習を通して、My Will, My Visionを明確化し、各種分析やシナリオプランニングの実施により第三者に自身の考える内容を正確に伝える必要性を実感した。演習に実際に取り組んでみて、自分が業界の思考回路で出来上がっていると気付いた。もしかしたら業界共通で頭の固さがあり、その結果として業界が公共主体から逃れられないものになっているのかもしれないと思った。



会社として新規事業のノウハウがないため、このままだと会社が潰れてしまうと不安があり、自分が事業プランニングできるようになることで会社に恩返し出来たら良いと考えたのが参加のキッカケだった。参加してみて、経営のことなど基礎がないとできないことが分かった。これからの人生どういう風にやっていけばよいのか考えるキッカケになった。



# 講師



## 代表講師 阿部 仁志

大手電機メーカーにて経営主幹、理事を歴任。20年以上にわたり事業Planningの研究・実践をしている。

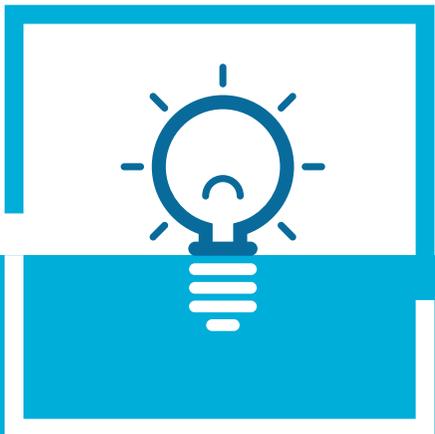
- ・ベルリン大学(FU Berlin)理学博士
- ・(一社)地方創生グローバル推進機構 代表理事
- ・ABE創研代表、中小企業診断士
- ・東洋大学院PPP客員教授(-20)、ビジネスモデル論
- ・PICMET(世界最大級の技術経営国際会議委員)

## 講師・フォロワー

| 講師氏名  | 担当           | 所属、経歴              |
|-------|--------------|--------------------|
| 村上 豊  | ビジネスモデル      | オリックス(株)当研究所兼務研究員  |
| 田中 元喜 | ポジショニングマップ   | インフラ業界 当研究所客員研究員   |
| 木曾 忠幸 | 事業Planning実践 | 水インフラ業界 5日間コース受講者  |
| (研究会) | 未来洞察         | メンバーによるシナリオアジェンダ構想 |

## フォロワー氏名 (東洋大学院PPP専攻 客員教授等)

|       |      |                  |
|-------|------|------------------|
| 平林 裕治 | 知識科学 | 博士(知識科学) 清水建設(株) |
|-------|------|------------------|



# 申し込みの流れ・問い合わせ

- ・ 9月14日に本パンフレットは公開されます。ご質問は、下記メール宛に件名「事業Planning演習コース問合せ」としてお送りください。
- ・ 申込み期間:9月14日～10月10日（暫定申込みも可、先着優先）
- ・ 下記メール宛に、氏名、会社、連絡先を記入して申込みください。件名は「事業Planning演習コース申し込み」としてください。
- ・ 申込み頂いた方に事前アンケート(Googleフォーム)を送付します。ご記入の上、返送ください。  
※アンケート所要時間目安:10分程度
- ・ アンケートの内容を事務局で確認、10月16日までに受講のご案内を差し上げます。

問い合わせ

一般社団法人 地方創生グローバル推進機構 事務局  
Mail: seminar@glocal-ri.or.jp



**Glocal R&I**

地方創生グローバル推進機構

